

mFOLFOX6 + Pmab

I-LV(レボホリナート)+L-OHP(オキサリプラチン)+5-FU+Pmab(ベクティビックス®)

【適応】

KRAS 遺伝子野生型の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

RAS (KRAS 及び NRAS) 遺伝子変異の患者は適応外。

【投与スケジュール】

Day1

5-FU ポーラス
400mg/m²(15分)

Day2

Pmab 6mg/kg (60分)	I-LV 200mg/m ² (2時間)	5-FU 持続静注 2400mg/m ² (46時間)
	L-OHP 85mg/m ² (2時間)	

2週を1コースとする。

※Pmab による重度(Grade3 以上)の Infusion reaction が現れた場合、本剤の投与を中止し、以降、本剤を投与しないこと。また Grade2 以下の Infusion reaction が現れた場合は、投与速度を減じて慎重に投与すること。

※Pmab の投与にあたっては、インラインフィルター(0.2 または 0.22 μ)を使用すること。

※Pmab の投与量

重傷(Grade3 以上)の皮膚症状が発現した場合には、次表に従い本剤の投与量を調節すること。

皮膚障害発現時の本剤の投与量	本剤の投与	投与延期後の状態	本剤の用量調節
6mg/kg	投与延期	6週間以内に Grade2 以下に回復	6mg/kg または 4.8mg/kg
4.8mg/kg	投与延期	6週間以内に Grade2 以下に回復	3.6mg/kg
3.6mg/kg	投与中止		